

出題科目一覧表

※○数字は選択回答です。 ※この配点表は、過去の実績を参考にしております。 ※各実施要項を必ず各自でご確認ください。
 ※ 裁判所職員・国家一般職・国家専門職の教養科目に関しては、2024年度より出題科目の変更が決定しており、変更後の出題科目を掲載しております。

教養科目	特別区	警察官5月型	裁判所職員*	東京消防庁1類	国家専門職* (国税・労基・ 法務・財務等)	国家一般職*	地方上級 【全国型】	国立大学法人	
	4月第5週	5月第2週	5月第2週	5月第2週	6月第1週	6月第2週	6月第3週	7月第1週	
文章理解(英文解釈を含む)	9	9		9	10	10	8	7	
数的処理	判断推理	10	9	24	8	7	10	7	
	数的推理	5	5		5	4	4	6	5
	資料解釈	4	2		5	3	3	1	1
自然科学	数学	—	1	—	2	—	—	1	
	物理	②	1	—	1	—	—	1	
	化学	②	2	—	1	—	—	1	
	生物	②	2	—	1	—	—	2	
	地学	②	1	—	—	—	—	1	
人文科学	国語	—	—	—	3	—	—	—	
	思想	①	1	—	—	—	—	—	
	文学芸術	—	1	—	—	—	—	1	
	日本史	①	2	—	1	—	—	2	
	世界史	①	2	—	1	—	—	2	
社会科学	政治	③	2	—	3	—	—	1	
	経済	①	3	—	1	—	—	2	
	社会	—	2	—	—	—	—	2	
時事	④	—	—	3	—	—	5		
情報	—	—	6	—	6	6	—		
法学	(社会科学に含まれる)	2	—	—	—	—	2	2	
合計	40/48	50	30	45	30	30	50	40	

専門科目	特別区	裁判所一般職	国税専門官A	国家一般職	地方上級 【全国型】	市役所C日程
	4月第5週	5月第2週	6月第1週	6月第2週	6月第3週	9月第3週
政治学	⑤	—	⑥	⑤	2	2
社会学	⑤	—		⑤	—	—
社会事情	—	—		—	—	—
行政学	⑤	—	—	⑤	2	2
憲法	⑤	7	⑥	⑤	4	5
行政法	⑤	—		⑤	5	6
民法	民I	13		8	⑤	4
	民II		⑤			
商法	—	—	—	—	—	—
刑法	—	⑩	—	—	2	—
労働法	—	—	—	—	2	—
労働事情	—	—	—	—	—	—
労働経済・社会保障	—	—	—	—	—	—
経済原論	ミクロ	⑩	⑥	⑤	9	10
	マクロ			⑤		
経済事情	—	—	—	⑤	—	—
財政学	⑤	—	⑥	—	3	3
統計学	—	—	—	—	—	—
心理学	—	—	—	⑤	—	—
教育学	—	—	—	⑤	—	—
経営学	⑤	—	⑥	⑤	2	—
会計学	—	—	8	—	—	—
国際関係	—	—	—	⑤	2	4
英語①	—	—	⑥	⑤	—	—
英語②	—	—	—	⑤	—	—
商業英語	—	—	⑥	—	—	—
情報数学	—	—	—	—	—	—
情報工学	—	—	—	—	—	—
社会政策	—	—	—	—	3	3
福祉	—	—	—	—	—	—
合計	40 / 55	30/40	40/58	40 / 80	40	40

新教養試験

「新教養試験」には、以下の2タイプがあります。

[Standard] 標準タイプ

- 出題数：40題
- 内容：知能分野20題・知識分野20題
- 形式：五肢択一式
- 解答時間：120分
- 特徴：従来の教養試験と共通性が高い

[Logical] 知能重視タイプ

- 出題数：40題
- 内容：知能分野27題・知識分野13題
- 形式：五肢択一式
- 解答時間：120分
- 特徴：知能分野重視
自然科学出題なし

職務基礎力試験

[Best] 職務基礎力タイプ

- 出題数：60題
- 内容：論理的思考力・言語能力・資料分析力・社会への関心と理解を確認する基礎的な内容
- 形式：四肢択一式
- 解答時間：60分
- 特徴：民間企業志望者でも受験しやすい

※ 国家一般職の専門科目は、16科目から8科目(40問)を選択解答。 ※ 国税専門官の専門科目は、民法・商法、会計学は必須。残り7科目から4科目を選択解答。
 ※ 財務専門官の専門科目は、憲法・行政法、経済原論・財政学・経済事情は必須(28問)。残り8科目から2科目を選択解答。 ※ 労働基準監督官(A)の専門科目は、労働法、労働事情は必須。残り36問から28問を選択解答。
 ※ 裁判所一般職(裁判所事務官)の専門科目は、憲法・民法は必須。刑法、経済原論(理論)はいずれかを選択解答。
 ※ 特別区の教養科目は、知能分野28問を必須解答。知識分野は、20問から12問を選択解答(全体で48問から40問中解答)。専門科目は、55問から40問を選択解答。
 ※ 2021年度より新教養試験は、市役所統一試験日(7月、9月、10月)および個別日程において出題されるようになりました。
 新教養試験には、①標準タイプ(従来の教養試験を踏襲)、②知能重視タイプ(知能27問、知識13問)の2種類があります。各市役所がいずれかを選択して出題されます。
 2024年度からは、時事を含めた基礎能力が出題される試験が新設されます。